

2024 年度事業報告書

年度当初目標（2024 年度会員総会提出資料より）

黒沢ヒュッテの修復を目標に、法人を本格始動させ、寄付活動、自主工事を主とした段階的に修復プロセスを開始する。また、定款に定める 4 つの柱を遂行する下地作りを行い、向こう 3 年間で事業を軌道に乗せる。

進捗状況

- 1 黒沢ヒュッテの修復を目標に、法人を以下の通り本格始動させた。
 - 1 会員総会開催 1 回
 - 2 定例理事会開催 4 回（今回を含む）
 - 3 臨時理事会開催 1 回
 - 4 新規銀行口座開設 1 口座（ゆうちょ銀行）
（GMO あおぞらネット銀行と合わせ 2 口座所有）
 - 5 会員数 122 名（運営会員 9 名、一般会員 14 名、学生会員 99 名）
 - 6 黒沢ヒュッテ所有権取得 佐藤一郎氏所有から法人所有へ移行。
- 2 黒沢ヒュッテの修復を目標に、募金活動を行い、以下の寄付を受けた。
告知媒体：チラシ配布、ウェブサイト、SNS(facebook)、「藝える」記事掲載。

寄付件数	117 件
寄付総額	6,772,000 円 （2025 年 3 月 31 日現在）
- 3 黒沢ヒュッテの維持管理及び修復を目標に、以下の整備活動を行った。
 - 1 春小屋整備 1 回 DIY によるバルコニーの一部解体を実施
 - 2 秋小屋整備 2 回

* いずれも東京藝術大学山岳部との共同開催。
- 4 当法人の目的を達成するための下地づくりとして、以下の活動を行った。
 - 1 北アルプス国際芸術祭パートナーシップ事業『遊学サイト黒沢ヒュッテ』
 - ・ イベント回数 5 回（現役主催あーときゃんぷエキシビションを含む）
 - ・ 延べ参加人数 40 名程度（内あーときゃんぷエキシビションは 25 名程度）
 - 2 『くろつつあわ』Vol.0(PDF 版)、Vol.1(メール版)をメールにて発行
 - 3 ウェブサイト開設および更新を継続
 - 4 グリーンシーズンでの一般利用者への試験的な黒沢ヒュッテ貸出 7 件 延べ 36 名
 - 5 映画ロケ用黒沢ヒュッテ貸出（東京藝術大学大学院映像研究科第 20 期修了制作）
 - 6 冬小屋開放を行った（現役の運営に協力）
 - ・ 期間： 2025 年 1 月 31 日～3 月 6 日
 - ・ 利用者： 延べ 235 名
 - 7 新聞社から取材を受け、黒沢ヒュッテについて新聞記事が掲載された。
 - ・ 朝日新聞 1 回
 - ・ 信濃毎日新聞 1 回
 - ・ 毎日新聞 2 回
- 5 予定されていたが実施に至らなかったもの
 - 1 クラウドファンディング
 - 2 事務人件費の設定と支払い
 - 3 小屋番手当の支払い
 - 4 大学との協定締結
 - 5 ヒュッテでの現地理事会開催
 - 6 郵送による東京藝術大学山岳部 OB への案内
- 6 想定外の事故（未然を含む）ないしは事故の可能性があった重要なインシデントは以下である。
 - 1 大雪による過大な積雪
 - 2 大型灯油ストーブの故障と発火

以上

財 務 諸 表

自：令和 6 年 4 月 1 日

至：令和 7 年 3 月 31 日

一般社団法人上野山の会

令和6年度決算書

1 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)			
科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	7,079,962	0	7,079,962
未収金	87,000	0	87,000
前払金		0	0
流動資産合計	7,166,962	0	7,166,962
2 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
建 物	459,732	0	459,732
土 地	444,285	0	444,285
その他固定資産合計	904,017	0	904,017
固定資産合計	904,017	0	904,017
資 産 合 計	8,070,979	0	8,070,979
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	43,412	0	43,412
流動負債合計	43,412	0	43,412
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	43,412	0	43,412
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	6,608,032	0	6,608,032
(うち、特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	1,419,535	0	1,419,535
(うち、特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	8,027,567	0	8,027,567
負債及び正味財産合計	8,070,979	0	8,070,979

2 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	397,000	0	397,000
一般会員受取会費	267,000	0	267,000
運営会員受取会費	130,000		
事業収益	289,000	0	289,000
黒沢ヒュッテ維持管理協力金	289,000	0	289,000
寄付	1,410,096	0	1,410,096
旧東京藝術大学山岳部OB会移譲金	473,241	0	473,241
東京藝術大学山岳部黒沢ヒュッテ	936,855	0	936,855
受取寄付金振替額	178,968	0	178,968
受取寄付金振替額	178,968	0	178,968
雑収益	3,337	0	3,337
受取利息	2,388	0	2,388
雑収益	949	0	949
経常収益計	2,278,401	0	2,278,401
(2) 経常費用			
事業費	708,086	0	708,086
交際費	11,550	0	11,550
旅費交通費	169,901	0	169,901
通信費	790	0	790
消耗品費	384,778	0	384,778
水道光熱費	138,876	0	138,876
支払手数料	891	0	891
保険料	1,300	0	1,300
管理費	150,780	0	150,780
広告宣伝費	70,782	0	70,782
会議費	20,370	0	20,370
通信費	1,940	0	1,940
支払手数料	1,000	0	1,000
租税公課	23,850	0	23,850
減価償却費	32,838	0	32,838
経常費用計	858,866	0	858,866
当期経常増減額	1,419,535	0	1,419,535
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,419,535	0	1,419,535
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	1,419,535	0	1,419,535
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
寄付金	6,787,000	0	6,787,000
黒沢ヒュッテ修繕特別受取寄付金	6,787,000	0	6,787,000
収益計	6,787,000	0	6,787,000
(2) 費用			
一般正味財産への振替額	178,968	0	178,968
費用計	178,968	0	178,968
当期指定正味財産増減額	6,608,032	0	6,608,032
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	6,608,032	0	6,608,032
III 正味財産期末残高	8,027,567	0	8,027,567

3 正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	合計	事業別会計		法人会計（管理費）
		黒沢ヒュッテ運営事業	黒沢ヒュッテ修繕特別事業	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	397,000	0	0	397,000
一般会員受取会費	267,000	0	0	267,000
運営会員受取会費	130,000	0	0	130,000
事業収益	289,000	289,000	0	0
黒沢ヒュッテ維持管理協力金	289,000	289,000	0	0
寄付	1,410,096	0	0	1,410,096
旧東京藝術大学山岳部OB会移譲金	473,241	0	0	473,241
東京藝術大学山岳部黒沢ヒュッテ	936,855	0	0	936,855
受取寄付金振替額	178,968	0	178,968	0
受取寄付金振替額	178,968	0	178,968	0
雑収益	3,337	949	0	2,388
受取利息	2,388	0	0	2,388
雑収益	949	949	0	0
経常収益計	2,278,401	289,949	178,968	1,809,484
(2) 経常費用				
事業費	708,086	529,118	178,968	0
交際費	11,550	11,550	0	0
旅費交通費	169,901	169,901	0	0
通信費	790	110	680	0
消耗品費	384,778	206,490	178,288	0
水道光熱費	138,876	138,876	0	0
支払手数料	891	891	0	0
保険料	1,300	1,300	0	0
管理費	150,780	0	0	150,780
広告宣伝費	70,782	0	0	70,782
会議費	20,370	0	0	20,370
通信費	1,940	0	0	1,940
支払手数料	1,000	0	0	1,000
租税公課	23,850	0	0	23,850
減価償却費	32,838	0	0	32,838
経常費用計	858,866	529,118	178,968	150,780
当期経常増減額	1,419,535	△ 239,169	0	1,658,704
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,419,535	△ 239,169	0	1,658,704
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,419,535	△ 239,169	0	1,658,704
一般正味財産期首残高	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	1,419,535	△ 239,169	0	1,658,704
II 指定正味財産増減の部				
(1) 収益				
寄付金	6,787,000	0	6,787,000	0
黒沢ヒュッテ修繕特別受取寄付金	6,787,000	0	6,787,000	0
収益計	6,787,000	0	6,787,000	0
(2) 費用				
一般正味財産への振替額	178,968	0	178,968	0
費用計	178,968	0	178,968	0
当期指定正味財産増減額	6,608,032	0	6,608,032	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	6,608,032	0	6,608,032	0
III 正味財産期末残高	8,027,567	△ 239,169	6,608,032	1,658,704

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(ア) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却方法は、法人税法の規定に基づく定額法を採用している。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	492,570	32,838	459,732
合計	492,570	32,838	459,732

3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	178,968
事業費計上（ただし、減価償却費を除く）による振替額	
合計	178,968

4. 重要な非資金取引

重要な非資金取引は、以下の通りである。

前期末	当期末
なし	現物により寄付を受けた固定資産が 936,855 円ある。

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手許保管	運転資金として	15,021
預金	GMOあおぞらネット銀行	運転資金として	6,095,941
	ゆうちょ銀行	運転資金として	969,000
未収金			87,000
流動資産合計			7,166,962
(固定資産)			
(1) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
建 物	東京藝術大学山岳部黒沢ヒュッテ		459,732
土 地	大町市平字黒沢4976番3	東京藝術大学山岳部黒沢ヒュッテ敷地	444,285
その他固定資産合計			904,017
固定資産合計			904,017
資 産 合 計			904,017
(流動負債)			
未払金			43,412
流動負債合計			43,412
(固定負債)			
固定負債合計			0
負 債 合 計			43,412
正味財産			8,027,567

監査報告書

2025年6月21日

一般社団法人上野山の会
代表理事 坂口 寛敏 様

一般社団法人上野山の会

監事 佐藤 望

監事 日下 佳樹

私たち監事は、2024年4月1日から2025年3月31日までの第2期事業年度に係る事業報告、計算書類及びその附属明細書、その他理事の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会その他の重要な会議に出席し、理事からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧いたしました。また、会計帳簿又はこれに関する資料を調査し、当該事業年度に係る事業報告、計算書類及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 当期より、当法人としての活動を本格的に開始しました。事業報告は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

黒沢ヒュッテ(固定資産)の取得、東京藝術大学山岳部 OB 会(任意団体)からの資金移譲により、当法人の事業が始動しました。会費や寄付による収入、運営に関する支出はありましたが、修繕特別事業における当期の活動は限定的でした。

当期より公益法人会計基準の運用を開始しており、貸借対照表および正味財産増減計算書について監査を行いました。当法人の財産及びその増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

尚、支出における証憑書類(領収書等)を閲覧しましたが、書類の整理が不十分であり、帳簿類との照合が容易ではありませんでした。書類の保管方法に関しても明確な規定がありません。この点については早急な改善を求めます。

3. その他所見

前期の監査報告において指摘のあった持続可能な体制構築については、さらにガバナンスの強化も望まれます。具体的には、意思決定フローや承認プロセス、適正な経費精算と経理業務など、内部規定の整備をする必要があります。

また、昨冬のストーブ発火事故は、一步間違えれば、人的被害やヒュッテ焼失も危ぶまれた事案です。予防と対策強化を求めます。具体的には、非常マニュアル整備と防災訓練、消火器等の整備と点検、また火災報知器の設置や火災保険の加入等を検討してください。

さらに、黒沢ヒュッテの将来的な維持のためには、継続的な資金の積立が重要となります。安定的な資金確保のために会員数の増加が望まれ、そのためには内部広報の充実や会員満足度の向上など、会員制度がさらに魅力あるものとなることを期待します。

以上